別紙 2

目次

	活研究報告		3	
食中毒原因ウイルス等の汎用性を備えた検査法と制御を目的とした失活				
法	の開発のための研究	上間	匡	
II.	分担研究報告			
1.	1. 食品からのウイルス検出法における食品処理法の汎用性に関する研究			
		上間	匡14	
2.	ノロウイルス・サポウイルスの不活化条件に関する情報			
۵.		上間	匡24	
9	下水試料を用いたウイルス検出法に関する検討	1b1	上 2年	
3.	下小説付を用いたワイルへ懐山伝に関する使的	キケナ	₹ 7 ⊞ 00	
		. —	[理29	
4.	メタゲノム解析を用いた食品からのウイルス検出法に関	- , - ,, - ,,		
		元岡大	大祐33	
5.	ノロウイルスの疫学動向の解析(2024/25 シーズン)			
		木村博	享一37	
6.	ノロウイルス等の検出・不活化評価のための研究			
		吉村和	口久40	
7.	腸管オルガノイドを用いた HuNoV 増殖系によるウイルス不活化条件の検討			
			#介46	
8.	ヒトノロウイルスの in vitro 増殖系を用いたウイルス			
0.			大郎48	
0			(AB)48	
9.	食品等従事者における上気道飛沫中のノロウイルスの調			
		尚智一	-郎51	
III.	研究成果の刊行に関する一覧表		54	
IV. 1	倫理審査報告書の写し		57	